

2020年 11月 22日 < 収穫感謝礼拝 >

# 主 日 礼 拝

①8時半      ②10時半      ③13時半      ④19時

司 会                                      ②白川 達男兄

奏 楽  
祈 禱                                      ②村山けい子姉

賛 美      聖歌322番      ~衣のすそにでも~

ヤベツの祈り

聖 書      ペテロの第一の手紙3章8~12節

特別賛美      ①②Cloud By Day / ③④ティム・ケプラー

メッセージ      「祝福を受け継ぐ者」

石井 潤 牧師

献 金      聖歌590番      ~主は今生きておられる~

祝 禱

お知らせ                                      [司会者]

賛 美      ~主イエス神の愛~

礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします!  
《今週のお知らせ》

- ★共に礼拝をお捧げできる恵みを感謝します。神の守りと助けを祈ります!
  - ☆本日は収穫感謝礼拝です。収穫の主に心からの感謝と礼拝をお捧げ致します!
  - ★今週の祈り会は、○早天祈禱会：月曜朝6時。○木曜祈禱会：午前10時半~19時半~〔大和の祈禱会映像〕。○準備祈禱会：土曜夜8時。
  - ☆来週の日曜から、アドベント〔待降節〕に入ります。クリスマスに備えます。
- 〔 《 予 告 》 12/6(日)：執事会 ; 20(日)：クリスマス礼拝 〕

☆一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [11/22- /29]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書	エゼキエル 22-23	24- 27章	28- 31章	32- 33章	34- 36章	37- 39章	40- 42章	43- 45章
チェック	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

## 「祝福を受け継ぐ者」

～主がお与えになった祝福とは？～

「たとえば、サラは夫アブラハムに心から従った。あなたがたも、どんなことをも恐れずに善いことを行なえば、サラの信仰を受け継ぐことができるのである。…。悪に対して悪をもってせず、悪口を言われても悪口でやり返さず、かえって相手を祝福してあげなさい。あなたがたが救われたのは、神から祝福を頂くためである。…。善いことをして苦しんでも、それが神の御心なら、悪いことをして苦しむより、はるかに良い。キリストも正しいお方であるにもかかわらず、あなたがたを救うために、あなたがたの罪を背負って、十字架上で死なれた。しかし、復活されたのである。…人を救うのは、イエス・キリストの復活によるのである。キリストは今天におられ、あらゆるものを支配しておられる。」 ペテロの第一の手紙3章6・9・17-18・21-22節 [現代訳]

現在、ニュースはコロナ一色です。それほど人々の心がコロナに支配されているということです。そこには言い様もない不安と心配が渦巻いています。恐れで心が支配されている状況です。ペテロの時代、クリスチャンたちはローマの大きな圧力によって打ちのめされていました。そんなクリスチャンたちに対して、ペテロはもう一度主が与えておられる救いの原点に立つように励ましました。“祝福しなさい”とペテロは語りました。その時の彼らには考えられない提案だったと思います。「苦しみを忍耐して乗り越えなさい！」と言われれば納得できると思いますが、積極的に“祝福しなさい”と命令しました。それは、どんなことがあっても人々に“善いことを与えなさい”ということです。

今は、「たとえ善いことをするために忍耐して頑張っても望みはない」と落ち込んでしまっている時代であると思います。虚無的になって、失望している時代であると思います。しかし、私たち主を信じる者はイエス・キリストの豊かな希望に立って、祝福を広めることができる存在です。なぜなら、十字架のお苦しみの後には、必ず復活の祝福の恵みが待っているからです。私たちに復活の恵みをお与えになった主は今すでに天におられます。それは、すでに主がすべてを完成され、後は私たちに完全に任せることができる状態になっているからです。

本日は「収穫感謝礼拝」です。種を蒔き、育てるのは私たちの役目ですが、それらを豊かに与えてくださるのは、主ご自身です。私たちの人生も同様です。この世の中に、善という種を蒔いて、人々に対して愛を注いでいくことを主は見ておられ、また、祈る私たちの祈りに耳を傾けてくださり、その祝福の実を見させてくださいます。私たちは主のご復活の恵みを思い、主のみ目を注いでいく時に、この世界に豊かな祝福の実りを見ることができるのです。

私たちに与えられている祝福とは、この世の中にあって、主のご臨在、復活の力を感じていくことではないでしょうか。そのためには、善の種を蒔き続けていく必要を感じます。そして、人々の愛の雨を注いでいただくように祈ることではないでしょうか。